



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ
つなげよう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーは親睦と
奉仕の融合」



2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン
2560地区ガバナー 山本 和則
高田ロータリー会長 水上 喜芳
幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行
笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

第46回例会 ■ 6月17日(金)

No.43

会長挨拶 ● 水上 喜芳



皆さんこんにちは。

今日は、先週に引き続いて2回目のクラブフォーラムとなります。先週は、スムーズに進行し、時間が余ってしまいました。お1人3、4分と比較的時間に余裕がありますので、よろしくお願いします。

さて、来週の例会は、最終例会となりますが、その前に20日月曜日はファイヤーサイドミーティング、そして翌日21日火曜日は歴代会長会が予定されています。今回の、ファイヤーサイドミーティングは、入会3年未満の会員の方々を対象とした会議ですが、今年度、入会3年の委員長さんが3名もおられ活躍されています。勿論、これは入会して1回参加して頂ければ、それで良いのですが是非ロータリーを理解していただく機会にして頂ければ幸いです。

また、先週、国際ロータリーから3年に1度開催される規定審議会での本年度採択決定された61件の改正案の報告がありました。まだ、内容をよく読んでいませんが、例会出席免除規定の変更など当クラブ運営又定款・細則に関係した事項が幾つかございました。その中で、特に目立ったのは、入会金がなくなったことです。8月までに各クラブの異議申立て受付を経て秋には手続き要覧が変更されると思います。

この後のクラブフォーラムよろしくお願いします。

出席報告

出席率 98.00%

ビジター



小林正夫君 (第7分区分ガバナー補佐)



瀬川由樹子君 (高田 RAC 会長)



増村 学君 (高田 RAC 会員)

メイクアップ

渡邊 隆君 (6/14 直江津 RC にて卓話「教育は変わったか?」)

セレモニー

ロータリー財団ポールハリスフェロー表彰 小林 元君
米山奨学金贈呈 白麗萍さん

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

小林正夫君——1年間お世話になりました。

橋詰敏一君——メンバー橋本さんが理事長をおつとめの上越福祉社会かなやの里、療護園・更生園の改修増築整備事業が本日竣工しました。当社も微力ながら協力させていただきました。

次年度社会奉仕委員会——7月3日関川クリーン作戦のご案内

中田次期幹事——2016-2017年度 年次会費納入のお願い

牧野章一君——60周年記念事業会計監査報告

会員インフォメーション



大沼公成君——退会のご挨拶

幹事報告

配布物：週報No.42、2016-2017年度年次会費納入のお願い

回覧物：ハイライトよねやま195号

報告：久保田 健君 退会の報告

6月20日 ラングウッド ファイヤーサイドミーティング

6月21日 長養館 歴代会長会議

クラブフォーラム その2



職業分類・ロータリー情報委員会 齋藤副委員長

近年新入会員が増えており、昨年度のファイヤーサイドミーティングでは8名の出席者であった。今期は6月20日に行う予定だが、該当者は11名。それだけまだロータリーをよく理解していない人がいるため、新会員のためにきちっとしたオリエンテーションを行うよう心掛けたい。



クラブ奉仕A 本山委員長

本年度は前半の多くを60周年事業に取られ、本来の役割を果たすことが出来ませんでした。60周年記念事業を通して会員相互の信頼、絆を深めることが出来、素晴らしい記念事業だったと思います。

また、本年度運営方針として地区目標である5%の会員増強を掲げさせていただきましたが達成できなかったことを反省しています。ただ、本年度は水上会長、大島幹事の素晴らしいクラブ運営により退会者も少なく、この流れを次年度に引継ながら引き続き会員増強に取り組んでいきたいと思っています。



親睦委員会 箕輪委員長

今年度 会長テーマ『RCは親睦と奉仕の融合』の基に、年6回の親睦会の実施を掲げました。

事業計画

1. 会員・夫人の誕生日と結婚記念日にお祝い品を贈呈 ⇒ 全て実施済み
2. 6回の親睦例会開催 ⇒ 今月最終24日を残り全て実施済み
各親睦メンバーが非常に積極的かつ協力的に準備活動を行ってくれました。
3. 例会時におけるSAAのサポート
当クラブの60周年記念式典、新年例会を初め、毎週の例会で微力ながらサポートが出来たと思う
4. 例会への地域の若者を招待 ⇒ 誘客に苦勞、成果を出すところまでには至らず
次期のメンバーへ引き継ぐ



職業奉仕委員会 佐藤委員長

活動報告

11月13日 上越医師会館での移動例会
午前 医師会館での健康診断—15名検診
例会 小柳会員による卓話「循環器系の疾患について」

1月30日 2015-16年度職業奉仕セミナー

会場 ホテルオークラ新潟

6月3日 移動例会で職場訪問「岩の原葡萄園」



国際奉仕委員会 澤井委員長

運営方針

国際奉仕活動の理解を深め、身近なところから国際理解・交流に努める。ロータリー財団、米山奨学両委員会との連携を図る。
活動報告

1. 2月19日(金) フィリピンマニラ出身で上越在住14年の大崎ジェネリンさんから「上越の驚き」として卓話をいただく。
2. 3月3日(休) 上越教育大学国際交流のつどいに参加。(学外関係団体50名、学内関係者48名 総勢100名)
3. 6月10日(金) 上越国際交流協会20周年記念講演・記念祝賀会に参加(約150名)
講師：タンザニアから長野県りんご農家在住の小林フィディアさん
4. ロータリー財団のグローバル補助金について、ロータリー財団委員会との調整がつかず活用方法の勉強が出来なかった。次年度に検討をお願いしたい。

上越在住の外国人の方や留学生との触れ合う機会をつくるには、上越国際交流協会及び上越教育大学との交流・連携を今後もう少し深くしていく事だと感じました。



米山奨学委員会 齊藤委員長

運営活動方針

米山奨学事業の意義と活用方法について、米山月間並びに諸行事、活動を通して、ご理解をいただき会員の寄付増進を図る。寄付金について

今年度の寄付目標額が昨年より会員一人当たり、2,000円アップの年間20,000円になり、目標達成が厳しい状況において会員各位のご理解とご協力を賜り、その中でも大口個人寄付で大島精次様より11万円のご浄財を賜り、更には60周年記念事業より30万円を拠出いただき、合計寄付金額1,324,000円となり、一人当たり21,016円により、目標金額を達成することができましたことに厚く御礼申し上げます。



青少年奉仕委員会 小林委員長

本年度につきましてもRAC及びライラ研修の支援を中心に活動してまいりました。RACにつきましても皆様のご協力に因り会員が18名となり、例会活動や公園清掃を始めとする社会奉仕活動が円滑に且つ活発に実施することが出来ました。ロータリアンとの交流事業につきましても、事ある毎にお誘いをいただき交流を深めることが出来ました。また、青少年奉仕月間(5月)では卓話を担当していただきロータリアンの方にRACを身近に感じていただく機会となりました。1年間、ありがとうございました。